

島を守る“小さな生物”

from Tuvalu ツバル



大きな海に浮かぶ小さなツバル。実はこの国、大地までもが海の生物でできている。その生物とは、石灰質の殻を持つ、体長1ミリ程度の「有孔虫」。星の砂^{ゆうこうちゅう}といえは分かるだろうか。波によって陸に打ち上げられた有孔虫の殻やサンゴなどが長い時を経て固まり、さらにその上に砂がかぶさる。この繰り返しでツバルは存在する。浜がオレンジ色っぽいのは、殻がそんな色をしているから。

しかし、最近の調査でこの有孔虫が減少していることが明らかになった。「いつか沈むかもしれない」といわれるツバル。原因は気候変動だけではないのだ。

「有孔虫を増やして海面上昇に負けないツバルをつくる」。そんな大きな夢のために小さな有孔虫に挑むJICAとJST*のプロジェクトが進行中だ。

ツバルの人たちが、生まれた土地でずっと笑顔で暮らしていける—。その願いをかなえるために、地道な活動が続けられている。

*独立行政法人 科学技術振興機構

撮影：井出陽一（ツバル/JICA専門家）



あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や開発途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録方式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEmail)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEmailでお送りください。

*応募作品は本コーナーのほか、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

(JICA's World 編集部宛)